

Me さまざまな ビジネスネットワーク

Business Network

北海道内では、さまざまなビジネスネットワークがあり
企業の新事創出を支援する活動が盛んに行われています。



医療を中心とした集積に、
食や観光といった要素を組み込んだ
新たな産業集積(ネットワーク)を形成



これまで、北海道大学や札幌医科大学などの協力を得て、
産業集積の軸になる可能性のあるテーマについて、議論する
フォーラム(講演会)を開催しています。今後も、MeCCS構
想の具体化に向けて、さまざまな取組を展開していきます。

問い合わせ／札幌商工会議所 総合企画部 企画課 TEL.011-231-1360



過去のフォーラム開催実績

【第1回】 2017年 11月14日	基調講演 「医療・健康関連産業に関する動向」 特別講演 「地域発の医療・健康関連産業～札幌・北海道の可能性」 パネルディスカッション
【第2回】 2017年 12月19日	基調講演 「医療・健康関連産業に関する経済産業省の取組」 特別講演 「北海道大学病院の先進的取組」 トピックス 「次世代の医療と産業の可能性を拓くがんゲノム医療」 パネルディスカッション
【第3回】 2018年 12月10日	基調講演 「ゲノム医療元年 現状と関連産業への期待」 アカデミックセッション 1.「北海道大学病院のゲノム医療」 2.「北海道大学病院のバイオバンク～産業界へのメッセージ～」 企業セッション ヤフー株式会社 1.「医療×IT連携によるゲノム解析サービス～地域振興を見据えて～」 株式会社デンケン 2.「ITスタートアップ企業からのゲノム医療への挑戦」 パネルディスカッション

有望な医療研究、
機関が集積する札幌からの
新たな展開に向けて

『MeCCS構想』の実現・具体化に向けて発足した「产学研官医療連携協議会」では、北海道大学病院長、札幌医科大学学長をはじめとした医療関係者の皆様、関係支援機関で、医療を核とした産業集積に向けて、いま何ができるのかについて協議を重ねています。札幌には高度な医療研究を行う大学などがありますが、こうした研究・大学が札幌・北海道の産業の育成を、そしてまた地場産業が医療研究を支えていく相乗効果・好循環をつくり、集積がより一層進んでいくよう願っています。

产学研官医療連携協議会座長
日本医科大学 総長
島本 和明 しまもと かずあき



札幌から発信する
新たな産業の集積を目指して

产学研官医療連携協議会を中心とした、医療を核にした新たな産業集積を議論していくなかで、いま医療に対する我々の常識が大きく覆されるのを実感しており、この先数年で社会に大きな変化もたらすという確信的なものを感じております。こうした状況の下、医療の進歩とそれに伴う環境の変化をビジネスチャンスと捉えてチャレンジする企業が数多く輩出され活躍できる、あるいは道外などからの進出を促すような環境を整えていくことが、今の札幌には求められているのだと感じております。MeCCS構想が目指すところはまさにそこであり、フォーラムなどを通して医療を核とした新たなチャレンジを求める企業の後押しや、それに伴う投資を引き付けることで、企業の成長と地域の活性化を促す好循環を作り上げていければと考えています。

札幌商工会議所 さっぽろ成長戦略推進特別委員会 委員長
北海道銀行 代表取締役会長
堀八 義博 せきはち よしひろ



その他のネットワーク

北海道医療機器 関連産業ネットワーク

道内ものづくり企業の医療機器関連分野への参入と事業拡大の動きを一層促進することを目的とした、知見や技術及びニーズを繋ぐ総合的なプラットフォーム。医療機器・医療部材等の開発、製造、流通、販売、利用に関わる多様な主体を会員として、医療機器関連産業に関する情報やスキルの共有を図り、基盤技術の高度化や販路開拓等への取り組みにつなげています。



事務局／
北海道経済産業局
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター
<https://www.noastec.jp/h-medicalnet/>



参画企業・機関数
※2019年2月末時点
60社

北海道ヘルスケア 産業振興協議会

ヘルスケアの多様性を踏まえた異業種連携促進とビジネス創出支援、官民連携による地域ヘルスケア推進の課題解決へのアプローチに取り組んでいます。平成30年度は、地域包括ケアに関連し、新たな保険外サービスモデルの検討や、健康新規をテーマに、ビルに入居する複数企業の従業員を対象とした運動プログラムを実施するプロジェクトなどを行っています。



事務局／
(株)北海道二十一世紀総合研究所
<http://www.hcs-hokkaido.net>



参画企業・機関数
※2018年10月末時点
149社